

## 研修での取り組み事例 アプリ通して情報発信

多くの企業、会場が注目しているLGBTウエディング。性的嗜好に関わらず、結婚式をプロデュースしたいと考えても、どう対応していくべきか分からないという会場が大半でもある。施設に、LGBT研修やコンサルを行なうLetibee（レティビー／東京都品川区）は、2014年4月に法人化された。

—会社設立当初は今ほど「LGBT」という単語が普及していなかったように思います。設立のきっかけは。

「欧米など海外は、LGBTの受け入れが進んでおり、セクシュアルマイノリティとされる人達も、自分達がそうであるということをお伝えしやすい社会です。日本もそうなるべきだと強く感じ、設立に至りました。」  
—企業のLGBT研修を行なっていますが、中でも「ブライダル企業向け」に特化したものも

あります。

「婚姻届を出すのは法的なことになりますが、結婚式を挙げるのは誰でもできること。結婚式を挙げるとなれば、まずは会場の対応が必須です。そこからLGBT受け入れを発信していければと思いました。結婚式というのは、参加するとやはり感動し、共感出来るものです。これはLGBTのウエディングでも同じはず。ここから社会的なメッセージを発信できれば、そして1組でも多くのLGBTカップル

—を行なってきました。内50%以上がブライダル業界です。大手のプロデュース会社などからの依頼もあり、今後さらにニーズは出てくるでしょう。この流れはいいことだと言えます。多くの企業、会場がLGBTウエディングに興味を持ち、受け入れ態勢を整えていく。各会場にとっては集客になり、社会的な対応を取っていることにもなります。ただそれ以上に、LGBTカップルが、どこで結婚式を挙げられるかという選択肢が増える

性の考えをまずなくすることが重要です。私達は無意識で常に男女で分けているのですが、これを壊すことで、いい接客に繋がってきます。また、希望があればロールプレイングで、実際のLGBTの人を前に接客研修をしていくことも可能です。研修を受けることで、自信に繋がり、受注に乗り出せるわけです。体制が整っているのであれば、企業から積極的に受け入れています。LGBTカップルは受け入

れているのかが分からないと電話をかけにくく、ストレスになります。

—だからこそ企業からのアピールが必須。問い合わせの際からカップルに安心してもらえます。」

—今後の活動予定をお聞かせください。

「LGBTの人達は、カミングアウトができない人も多く、ネットでのコミュニティが貴重な場です。私達はLGBT向けのア

## ウエディングが持つ社会的な発信力

### 実際のカップルを前にした接客研修で対応力を向上させる

が結婚式を挙げられればと感じています。」

#### 各社が体制を整えることで カップルからの選択肢増

—これまで企業セミナーはどれくらいの受注があったのでしょうか。そのうちブライダル業界からの問い合わせは。

「これまでに60回以上セミナ

—のです。ブライダル業界全体を考えるのであれば、とてもプラスなことですし、活性化にもなってくるでしょう。だからこそ多くの企業が受注に乗り出すべきなのです。」

—研修ではどのようなことを行なうのですか。

「LGBTの根本的なことを理解するとともに、男女という2



Letibee

代表取締役

外山雄太氏

プリやメディアを運営しているのですが、その活動と研修・コンサルタントをリンクさせていただきます。ブライダルの例で言えば、研修で行なった取り組みやイベントを、自社メディア・アプリで発信。発信された情報をLGBTの人達が見ることで、結婚式を挙げたいと思ってもらえるでしょう。そうすれば、さらにニーズが大きくなり、多くの企業がLGBTウエディングに積極的になると考えています。」

日本唯一のブライダル事業「専門」の総合法務サービス BRIGHT

法務セミナー 1月下旬  
動画配信決定!

【お試し版】  
無料  
公開!

▶ 激動の「2015年5大ニュース」を振り返る

▶ 今年「キャンセル料」で困らない「3つの秘策」

▶ 「音楽著作権」の「疑問」に全て答える!



BRIGHT代表  
夏目 哲宏

「無料お試し版」の  
配信申込みは今すぐ!

ブライダル BRIGHT

検索



株式会社ブライト 東京都中央区銀座1-3-3G1ビル7F Tel03-4530-3853